

皆さんの声をお寄せください。教育に関する事あればなんでもOKです。

(できる限り住所・氏名等をお伝えください)

安平町教育委員会

25-2083
FAX
25-3603

※簡単水道：給水人口101～500人を対象とする小規模な上水道のこと

平成28年度第11回教育委員会議決事項報告等（1月27日開催）

①安平町学校給食センター条例の一部を改正する条例の制定について
②安平町立へき地保育所及び安平町立追分幼稚園の廃止に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について
③安平町立へき地保育所管理規則及び安平町立追分幼稚園管理規則を廃止する規則の制定について
④安平町児童館管理規則の一部を改正する規則の制定について
⑤安平町通園バス運行規則の一部を改正する規則の制定について
⑥安平町子ども・子育て会議委員の委嘱（補充）について

※第12回教育委員会（2月28日開催予定）については次号でお知らせします。
また、教育委員会はどなたでも傍聴できます。
詳しくは教育委員会事務局まで（☎ 25-2083）

～郷土史つづり～

その⑭ 安平町簡易水道*

文責
郷土史マスター
川内つづり



今では蛇口をひねると水が出るのは当たり前ですが、安平町では45年ほど前に水道施設が出来て、給水が開始されました。それまではというと、川から水を汲んだり、井戸を掘って手動式ポンプを使っていました。私が小学生の頃、ピョンピョンとジャンプしながら身長より高いポンプのハンドルを押して水を出し、出口には布の袋がついていて、ろ過をしていた記憶があります。当時、追分市街地では屋外の井戸から真冬でも水を汲んでいたそうです。水道が出来て、とても便利になりました。

「早来地区」は馬鉄の道沿いに流れているトキサラマップ川を水源とする北進浄水場が、1日最大1,000m³の給水を行っています。「追分地区」は安平川支流を水源に、鹿公園の一角に追分浄水場があります。1日最大1,300m³の給水能力があり、余裕があるため早来地区の一部にも給水拡大しています。水源地には、豊かな自然が不可欠だと思います。また安心できる美しい水を、いつまでも守つていけたらいいですね。

公民館図書室 新刊のご案内

新しい本がたくさん入りました！早来・追分どちらの公民館の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています。



【早来公民館】

〈一般書〉笑って、泣いて、考えて。永六輔の尽きない話（さだまさし）／シマエナガちゃん 北海道で暮らすかわいい小鳥（小原玲）／病気にならない暮らし事典（本間真二郎）／i アイ（西加奈子）／ハッカの薫る丘で（森久美子）

〈児童書〉大人になってこまらない マンガで身につく整理整頓（辰巳渚）／きみの声を聞かせて（小手鞠るい）／もりのやきゅうちむふあいたーず つよさのひみつ（北海道日本ハムファイターズ選手会）／はじめてのオーケストラ（佐渡裕）／かまくらレストラン（眞珠まりこ）

【追分公民館】

〈一般書〉悟らなくたって、いいじゃないか 普通の人のための仏教・瞑想入門（プラユキ・ナラテボー、魚川祐司）／ピアトリックス・ポターが愛した庭とその人生 ピーターラビットの絵本の風景（マルタ・マクドウェル）／壁の男（貫井徳郎）／あひる（今村夏子）／独女日記3 食べて、忘れて、散歩して（藤堂志津子）

〈児童書〉ジョージ・ルーカス「スターウォーズ」を作った男（グレース・ノーウィッチ）／九月姫とウグイス（サマセット・モーム）／コロちゃんはどこ？（エリック・ヒル）／もこもこもこ（たにかわしゅんたろう）／きょうのおやつは（わたなべちなみ）

※他にもたくさんの本を揃えています。ぜひご利用ください。

図書室開室日 火～日曜日 9時～17時

今月の展示テーマ 『備えあれば』

東日本各地に甚大な被害をもたらした大震災からもうすぐ6年。阪神淡路大震災からは22年が経ちました。昨年は映画「シンゴジラ」が大ヒット。日本政府が一種の巨大な災害にどう対応していくかが見どころでした。ゴジラは人類がつくりだしてしまった怪獣だったわけですが、ゴジラに破壊されていく町の様は、巨大な自然災害を彷彿とさせるものでした。まだ復興なかばの被災地の方々への思いを忘れることなく、災害の経験から学び、備えを忘れないようにしたいと思います。震災は作家たちにも大きな影響を与えました。今月は震災の記録や防災の本、震災後の文学作品などを展示します。

